

# ガイドボランティア活動記録 (平成25年)

山本昌生

当園では平成13年3月24日から大温室などの温室植物を中心としたガイドボランティアを導入し、現在(平成25年12月現在)59名が活動中である。前号(第33号)に続いて、その後の活動や進展について報告する。

導入の経緯については平成13年度栽培記録(第23号)に記している。

ガイド活動は定期ガイドとしてペゴニア温室、大温室などの温室と屋外の花の進化園、ロックガーデンを毎週土・日曜日と祝日に、また、季節に応じてサクラやバラ、ハナショウブ、アジサイなどを案内し、平成25年は20,732人だった。このほかに申込ガイドとして学校の自然体験学習や公民館、老人会、観光ツアー会社などからの依頼に対し678人を案内した(表1)。申し込みの中には、大学から教育関係の学生に植物をつかったクラフト作りやゲーム、植物の案内を行うこともある。また、2月には初めてカカオとチョコの秘密展を開催し、パネル等の展示解説と大温室のカカオの案内、チョコの原料の試食などを行うカカオガイドツアーを5日間行った(写真1)。8月と12月に開催した夜間開園では夜の植物を案内した。特に8月にはサガリバナ、オオ

オニバス、ゲッカビジン、ヤコウボクなど夜に開花する(香る)植物などをガイドし、夜の植物の魅力を紹介した。園内の見頃の植物を案内する「季節の花さんぽ」は毎月第2火曜日と第4土曜日の月2回実施した(表2)。毎回参加するリピーターが中心だが、新聞等への情報掲載があった場合は、参加者が多い回もあった。



写真1. カカオガイドツアーの様子

## ●例会と研修

偶数月にボランティア活動の報告・協議及び研修として植物の学習を行う例会を午前10時から12時まで6回開催した(表3)。園内の植物や研究への取り組みに関する話題を職員等が約1時間提供した。2月の例会では、安田女子大学薬学部の神田博史教授による「したたかな植物」についての講演があり、環境の変化や種の繁殖について植物の生き残る戦略をユーモアを交えて

表1. 定期ガイド・申込ガイド実績表(平成24年度・平成25年)

年/月	定期ガイド*1										申込ガイド*2		合計
	日数(日)	温室			屋外			小計	季節の花さんぽ	計	件数	人数	
		ペゴニア温室	大温室*3	フクシア温室	花の進化園	ロックガーデン	その他*4						
平成24年 4~12月小計*	84	2,436	4,738	2,499	1,909	1,661	1,427	14,670	296	14,966	23	774	15,740
平成25年 1月	9	182	306	210	102	53	0	853	20	873	1	32	905
2月	9	193	394	231	129	171	340	1,458	42	1,500	1	34	1,534
3月	11	356	703	345	274	424	95	2,197	44	2,241	2	23	2,264
平成24年度合計	113	3,167	6,141	3,285	2,414	2,309	1,862	19,178	402	19,580	27	863	20,443
平成25年 4月	9	447	866	236	331	174	47	2,101	49	2,150	2	35	2,185
5月	11	614	1,032	492	353	401	605	3,497	42	3,539	4	133	3,672
6月	10	265	424	381	254	170	318	1,812	47	1,859	11	281	2,140
7月	9	230	317	187	130	65	53	982	22	1,004	1	30	1,034
8月	9	145	459	229	136	62	566	1,587	15	1,602	1	42	1,644
9月	11	209	350	278	203	143	35	1,218	56	1,274	0	0	1,274
10月	9	288	528	290	298	183	0	1,587	26	1,613	1	42	1,655
11月	10	208	466	246	172	117	0	1,209	34	1,243	1	7	1,250
12月	8	138	286	239	126	41	990	1,820	14	1,834	1	19	1,853
平成25年	115	3,275	6,131	3,364	2,508	2,004	3,039	20,321	411	20,732	26	678	21,410
平成25年度小計	86	2,544	4,728	2,578	2,003	1,356	2,604	15,813	305	16,118	22	589	16,707

\* 平成24年の4~12月の詳細は前号(栽培記録第33号)に記したので省略した。

\*1 定期ガイドは土・日の昼間と祝日・夜間開園に実施したガイドとグリーンフェアの平日ガイド(10月7日・9日~11日(4日間4件30人))も含めた。

\*2 申込ガイドは団体から申込みがあったガイド。

\*3 大温室は熱帯スイレン温室を、フクシア温室はサボテン温室を含む。

\*4 その他は、サクラ(桜観賞会(8日間8件34人))を含む、バラ、ハナショウブ、アジサイなど特定の時期の植物案内と親子植物体験教室、秋のグリーンフェアの平日ガイド、夜間開園ガイドとした。

わかりやすく解説し、印象深かった。4月の例会は、新年度初めの例会として、泓田園長からあいさつがあり、植物公園の方針の説明があった。総会は山本課長補佐が進行を行い、前年度の活動報告と会計報告、新年度の活動計画案を提案し、了承された。さらに会の運営について協議した。これまで冬用のユニフォームしかなかったが、夏用を導入して、暑い時期に着用することとした(写真2)。6月の例会では、栽培・展示課の内田専門員による「QRコードの活用」について講演があり、植物ラベルの限定された面積には、植物名・原産地・科名程度しか掲載できないが、より多くの情報を提供するため、2次元バーコードであるQRコードを貼付し、スマートフォンなどの携帯電話でコードを読んで、情報を得る方法を解説し、QRコードを各自の携帯電話で読み取る体験も行った。植物公園の大温室の改造案、施設の改善、入園者対策についてKJ法を使ったグループ討議を行い、大いに盛り上がった。



写真2. 夏用のユニフォーム

8月の例会では、栽培・展示課の磯部課長補佐による「ボルネオの植物について」の講演があり、現地の貴重なランや熱帯植物の紹介があった。泓田園長から、日本植物園協会への個人会員加入の勧めがあった。10月は管理課 泉川技師による当園で開催した特別企画展「蘭花譜展」に関する話題「蘭花譜について」の講演があり、ランの学名や登録名、蘭花譜の紹介と展示の裏話、浮世絵の技法などについて解説があった。9月に入園者に対して行ったガイドボランティア活動へのアンケート結果を報告した。12月の例会では、栽培・展示課の世羅課長による「タンポポ調査2015」の内容紹介と参加への呼びかけ、管理課 落合技師による「植物公園

自然体験プログラムについて」実績や内容紹介があり、プログラムへの参加と新しいプログラムのアイデア提供の依頼があった。また、子供向けの環境学習ゲームであるジュニアプロジェクト担当の一橋氏より、具体的な内容の紹介と参加への呼びかけがあった。

園内の研修は6月にハナショウブとアジサイの研修を行った。園外の研修は、ボランティア同士の親睦を兼ねて、3月に宮島の歴史と植物探訪を行い、以前、本園のガイドボランティアだった宮島パークボランティアの中道勉氏に案内をしていただいた。また、11月に宮島水族館において、リニューアルした水族館のバックヤード見学と水族館の魅力と見せる工夫について三浦和伸氏から話をうかがった。終了後、クモラン、サカキカズラ、ビロードシダなどの観察を行った(写真3)。

情報提供としてガイドボランティア通信を1回発行し、3月の宮島研修の様子をまとめた記録を報告した。



写真3. 宮島水族館のバックヤードガイドの様子

### ●自主活動

5月4日(みどりの日)・5日(こどもの日)と11月3日の植物公園開園記念日にガイドボランティアコーナーを設け、入園者に活動をアピールし、竹ポックリ体験、どんぐりの試食、手作り苔玉・リース販売などを行い好評だった。

また子供向けのプログラムとして7月に親子植物体験教室を行い、1年を通じてジュニアプロジェクトや植物ガイドなどを実施した。

毎週園内の開花植物など見頃の植物をまとめたA4サイズのガイドマップを「広島市植物公園見どころ案内」として入園窓口などで配布している。12月21日発行が第171号となり、外部からの問い合わせなどにも活用している。9月に入園

者に対して行ったガイドボランティア活動へのアンケートを実施し、その結果をまとめた(表4)。ボランティアガイドについて、知っていたが約40%と半数近くの方が知っていた。平成13年からガイドを開始して12年経つためかと思われる。また、ユニフォームによりボランティアメンバーとして認識できたとの回答が多かった。一方、季節の花さんぽや予約により団体のガイド受付があることは認知度がそれぞれ18%、5%と低かった。これらは、特定の日の活動であることや事前に申し込みが必要であることから、割合が低かったと思われる。今後も広報活動を充実させ、参加者を増加できればと考える。

植物多様性保全への協力として植物調査や標本の作製、整理を定期的に行った。

このほかに野生植物の観察会、ガーデニングの勉強会、植物クラフトの勉強会、ランの植え替え作業、洋ラン展などの展示への協力、ロックガーデンや日本庭園の作業補助などを有志が行っている。

東北大震災への義援金として、苔玉販売等による収益を6月と12月に寄付した。

### ●組織の運営

会の運営を円滑に行うため、全体を8班に分け、各班から当番表作成や例会議事録作成など

表2. 季節の花さんぽ実績表(平成25年)

開催日	曜日	観察テーマ(見ごろの植物)	参加者数	担当者
1月26日	土	ロウバイと冬の花	20	若宮
2月12日	火	マンサクと早春の花	18	藤井
2月23日	土	セツブンソウと早春の山野草	24	藤井
3月12日	火	寒緋桜と早春の花木	21	藤井
3月23日	土	桜と春の花	23	藤井・若宮
4月9日	火	春の山野草と桜めぐり	38	藤井
4月27日	土	菊桜とハンカチノキ	11	若宮
5月14日	火	ナンジャモンジャと早咲きのバラ	23	藤井
5月25日	土	初夏の花木と遅咲きのバラ	19	若宮
6月11日	火	ハナショウブと菩提樹の花	29	藤井・若宮
6月22日	土	アジサイと夏の花木めぐり	18	藤井
7月9日	火	真夏のツバキと草花	15	若宮
7月27日	土	真夏に咲くアジサイの仲間	7	藤井
8月13日	火	タマアジサイと初秋の草花めぐり	10	藤井
8月24日	土	サギソウとショウガの花めぐり	5	藤井
9月10日	火	オオモクゲンジとネコノチチ	29	若宮・藤井
9月28日	土	秋の山野草とハギの花めぐり	27	藤井・若宮
10月8日	火	原種シクラメンと紅葉のはじまり	13	藤井・中平
10月26日	土	イトラッキョウと黄花ホトトギス	13	藤井
11月12日	火	冬桜と紅葉めぐり	20	若宮
11月23日	土	木立ダリアと野生菊	14	藤井・若宮
12月10日	火	温かい温室で熱帯植物観察	14	若宮
平成25年度(4月~12月)小計			305	
平成25年(1月~12月)合計			411	

秋のグリーンフェア期間中の10月7日(月)・9日(水)・10日(木)・11日(金)に「季節の花さんぽ」という名称でガイドを実施したが、これまでとデータの扱いをそろえるため、定期ガイドのその他に記した。

運営に関する作業に携わる人(リーダー)を選出してもらい、そのリーダーたちと植物公園事務局で調整しながら運営してきた。各班から選出されたリーダーは、4ヶ月の任期とし、4月からは、4ヶ月の任期を2ヶ月間ずらして、新旧のリーダーの期間を重複させ、引継を行いやすくした。会の代表が決まっていないため、園事務局が会の運営を行った。なお、イベント時に行っているどんぐりの試食や苔玉・リース販売などは、従来どおり中心になる人が責任者として、準備や運営を自主的に行うこととした。

### ●ガイドの募集

会員が昨年度の65人から今年度は59人と少なくなったため、各温室などに計画した人数が揃わない日があった。そのため新規のガイドを募集することとし、広島市の広報紙「市民と市政」、募集チラシ、当園のホームページにて公募した。応募前にガイドボランティアの内容を理解してもらうため、2回の説明会を行い、計12人の参加があった。ガイドボランティアへの応募者は11人で、今後1~3月に5回の研修を行い、4月からの活動となる。

### ●今後の計画及び課題

- ・ 組織の運営の協議・調整を各班から選出されたリーダーが、4ヶ月ごとに担当している。期間が短いため、負担が少なく、多くの人が参加でき、会の運営にまんべんなく参加できるメリットはあるが、長期的な意見や積極的な意見が出にくいと感じる。そのため、全体の意見を反映できるように会の運営方法を検討していく。
- ・ 研修は、引き続き例会を中心に行うが、ガイドボランティアの要望をさらに取り入れて、ガイド活動に役立つ内容を取り入れる。
- ・ 募集した新メンバーが慣れるため、活動への積極的な参加を促し、活動ルールの確認やマナーの向上などの定期的な働きかけが必要である。

表3. 例会・研修及びガイドボランティア通信一覧表

開催日	場所	例会及び研修内容	参加者数
平成24年4月～12月小計		(内容は広島市植物公園栽培記録第33号に掲載)	269
2月23日(土)	植物公園講堂	例会及び研修 ・リーダーの業務マニュアル案提示と内容について検討 ・植物の学習会「したたかな植物」安田女子大学薬学部教授 神田博史氏 ・夢の島熱帯植物館提供のドリアンチップ、バナナの花の缶詰の試食	41
3月15日(金)	広島県廿日市市宮島	園外研修 宮島の史跡と植物ガイド 講師：宮島パークボランティア 中道勉氏	10
平成24年度合計			320
平成25年 4月20日(土)	植物公園講堂	例会(総会) 総会(平成24年度事業及び会計報告、平成25年度活動計画の承認など)、新リーダーズの紹介と運営方法、名簿配布、職員の異動、夏用ユニフォームの説明と貸与など	33
6月8日(土)	植物公園ハナショウブ園	ハナショウブ研修 「開花期のハナショウブについて解説」 講師：植物公園植物友の会 会員 三輪昇	12
6月9日(日)	植物公園ヤマアジサイの里	アジサイ研修 「開花期のヤマアジサイ・アジサイについて解説」 講師：植物公園植物友の会 会員 石原和枝	15
6月16日(日)	植物公園講堂	例会及び研修 ・みどりの日・植物園の日及びこどもの日への行事参加報告、ハナショウブ研修報告、オオオニバス試乗体験会・親子植物体験教室、夜間開園への協力について、秋のグリーンフェアの内容検討、植物の配布(デンドロビウム、セロジネ、ハーブなど) ・植物の学習会「広島市植物公園におけるQRコードの活用について」栽培・展示課 内田専門員、「[K]法を利用した植物公園の再生構想と活性化」管理課 山本課長補佐 ・ガイドボランティア通信52号 植物公園ガイドボランティア園外研修 山辺の小径・大元公園	38
8月18日(日)	植物公園講堂	例会及び研修 ・親子植物体験教室への協力報告、秋のグリーンフェア及び開園記念日への参加について、季節の花さんぽの実施及び駐車場の利用方法など ・植物の学習会「ボルネオの植物について」講師 栽培・展示課 磯部課長補佐	37
10月26日(土)	植物公園講堂	例会 ・秋のグリーンフェア参加報告、開園記念日のイベント計画の検討など ・植物の学習会「蘭花譜について」管理課 泉川技師	42
11月18日(金)	広島県廿日市市宮島	「リニューアルした水族館のバックヤードと水族館の魅力と見せる工夫について」講師：宮島水族館 三浦和伸氏 宮島の植物観察	15
12月15日(日)	植物公園講堂	例会及び研修 ・開園記念日への参加報告など、リーダーの業務マニュアル案提示と内容について検討、平成26年度季節の花さんぽの内容検討、平成26年度の活動概要説明、継続確認票用紙配付 ・植物の学習会「タンポポ調査について」栽培・展示課 世羅課長、「自然体験活動プログラムについて」管理課 落合技師	37
平成25年度(4月～12月)小計			229
平成25年(1～12月)の合計			280

表4. 2013 ガイドボランティア アンケート 集計結果

アンケートは2013年9月に実施  
2013年10月26日 例会資料

1. 性別

男	女	不明	計
42	46	3	91

2. 年齢

10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	計
4	3	6	20	12	14	22	10	91人

3. どちらからお越しになりましたか? n=89人

①広島市

中区	4
東区	6
南区	11
西区	13
安佐南区	6
安佐北区	9
安芸区	1
佐伯区	17
(小計)	67

②その他

廿日市市	3	防府市	1
呉市	3	下松市	2
福山市	1	岩国市	2
尾道市	1	光市	1
東広島市	2		
海田町	2	島根県	1
府中町	1	愛媛県	1
		愛知県	1
		小計	22

4. どなたとこられましたか?

①家族と	62	②一人で	12	③友人と	14	④その他	3
------	----	------	----	------	----	------	---

5. 年に何回ぐらい来園されますか? n=91人

①はじめて	②数年に1回	③年に1回	④年に2~5回	⑤年に数回以上
12 (13%)	20 (23%)	15 (17%)	28 (31%)	16 (18%)

6. ボランティアガイドがあることを知っていましたか? n=90人

①知っていて、過去に聞いたことがある	30 (33%)
②知っていたが今回初めてガイドを受けた	4 (5%)
③知らなかった	54 (60%)
④その他	2 (2%)

(知っているが聞いたことがない、知っていた)

7. 毎月2回、見ごろの植物を案内する「季節の花さんぽ」があります。ご存知ですか? n=90人

①知っていて、過去に参加したことがある	5 (6%)
②知っているが参加したことはない	11 (12%)
③知らない	73 (81%)
④その他	1 (1%)

(今日知りました)

8. ガイドをするボランティアがわかりましたか。その場合どこでわかりましたか? n=95人

①わからなかった	26 (29%)
----------	----------

26/n=91人

わかった方は、どこで? (複数回答可)

②帽子	12 (13%)
③ユニフォーム	58 (61%)
④名札	1 (1%)
⑤話しかけられて	21 (22%)
⑥雰囲気	3 (3%)

n=95人

9-1. ボランティアによるガイドはいかがでしたか? n=51人

①良い	36 (71%)	(自由記入別記)
②普通	13 (25%)	
③良くなかった	2 (4%)	(自由記入なし)

9-2. ガイドのどのような点が良かったですか? 8件 2件

ていねいにわかりやすく説明を受けた。	8件
今の見ごろのものを紹介してくれました。	2件
おだやかな話し方	
道案内などしていただきました。	
スイレンとハスのちがいを教えて頂いた。	
植物の生態について教えてもらえた。	
なんか安心する。	
知らない事をわかるように説明してもらった。	
ランの細かい説明がよく、少ししかない植物の場所を教えてくださいました。	
子供が鼻血が出たときに助けていただきました。	
ペゴニアの雄花と雌花の説明や匂いのする花を教えてくださいました。	
お花の豆知識をさらりと教えてもらえた事	

10. どのような場所をガイドしてもらいたいですか? (複数回答可) n=109人

①入り口で見ごろの植物案内	31 (28%)
②温室の植物	27 (25%)
③屋外の植物	20 (18%)
④花壇の植物	14 (13%)
⑤イベントの案内	12 (11%)
⑥その他	5 (5%)

(ロックガーデン、必要に応じて、紅葉)

11. 予約があれば、グループのガイドも行っています。平日も可能です。ご存知ですか? n=88人

①知っている	4 (5%)	②知らない	84 (95%)
--------	--------	-------	----------